

県民の森だより

2006年7月号
発行:岩手県民の森
森林ふれあい学習館
(いわてNPOセンター・小岩井農牧共同体)



わたしは はつばで
あめといっしょに
うたをうたうわ。

「カラマツ」(マツ科)
撮影: 6月16日

今月は絵本「ふたのき」(文谷川俊太郎)より、引用した言葉です。

雨の日、風の強い日、

森には毎日違う匂いがある

毎日違う音がしています

雨の日には、

カラマツの葉の間やアカマツの葉の先、

様々な場所で

小さな小さなビー玉を見つけ

そのたびに

ザーザー バタバタと

雨が葉を叩く音の中に

高音の乾いた音が響きわたっているような

そんな印象をつけるのです

好きな歌の歌詞や本の中の心に残る一文に
びつたりの景色を、森の中で探してみませんか？

県民の森だよりの表紙では、編集担当あが、
歌詞や本の文中からくっ！ときたものを選び、
それにびつたりだと思った情景を撮影して掲載していきます。

さあ、あなたなら、この言葉に合わせてどんな写真を撮りますか？

Access アクセス



開館時間 9:00~16:00

休館日 毎週火曜日
(ただし、祝祭日の場合は翌日)

駐車場 第1駐車場 20台
(身障者、大型用駐車場あり)
第2駐車場 約50台

岩手県民の森管理事務所

森林ふれあい学習館
フォレスト

〒028-7302

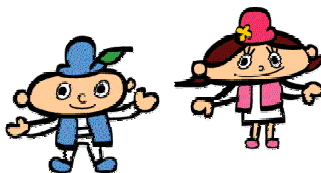
岩手県八幡平市松尾寄木1-515-5

TEL・FAX 0195-78-2092

ホームページが新しくなりました

<http://kenminnomori.com/>

E-mail foresti@mist.ocn.ne.jp



夜遊びしちゃう！？ 夏は、「夜」が楽しい！

夏は夜が楽しい！

肝試し、花火・・・そんな定番の“夜遊び”に負けないくらい面白いことを紹介します。今年の夏は、大人も子供も大自然満喫の夜遊びを楽しもう！



夜を感じる ネイチャーゲーム

ネイチャーゲームとは、目隠しをしてみたり、耳をすませてみたり・・・五感を使って楽しみながら自然をより身近に感じよう！というゲームで、いろいろな種類があります。

“ゲーム”というと子どものものというイメージがありますが、大人でも楽しめるのがこのゲームのいいところ。

その中から、今回は夜を楽しむゲームをご紹介します。

県民の森にはネイチャーゲームを楽しめるプログラムもあるので、ぜひ体験してみてくださいね！

・・・夜はともだち・・・

とにかく恐いイメージがある夜の森ですが、そんな先入観がなくなってしまう不思議な活動です。

ゲームの方法は簡単。

夜、1人ずつ森の中で動かずにじっとしているのです。

月の明るさや森の神秘さ、野生動物の気配などを感じながら、気がつくとなんだか森と一体になったような感じになります。夜の森が意外とにぎやかなことにも驚くかもしれません。

・・・サイレントウォーク・・・

山に登ったり、森の中を散策したりということをして団体で行くと、失ってしまいがちなものがあります。それは自然の中の小さな音や、気配や、わずかな変化といった自然の中の小さな小さな信号です。

少し何もしゃべらずに歩いてみましょう。森は、あなたにどんな素敵な信号を送ってきましたか？

このゲームは、もちろん夜も楽しめますが、日中でもまた違った雰囲気を感じることができます。

寝っころがって星を見る

星が見えない都会とは違い、岩手では結構星はどこでも見ることができるのではないのでしょうか。

でも、なかなか寝っころがってじーっと星を見る機会はないのかもしれませんが。長袖長ズボンで虫除け対策を万全にしたら、ぜひ、県民の森みんなの広場のようなどだっ広い草原で寝っころがって夜空を見てみてください。星座の名前を知らなくても、何度も流れ星を見つげられることが嬉しくて、時間が経つのを忘れてしまうことでしょうか・・・

ホタルを見よう

県民の森でも、ホタルを見ることができますよ！

7月半ばごろ、旧野鳥観察舎奥の沢のあたり・・・ぜひみにきてくださいね！

実は編集担当も未だに見ることができずにあります。

よーうし！ こ、今年こそ・・・！

1本のろうそく

暗くなったら電気をつける。スイッチを入れれば明かりが灯る。キャンプ場にだって電気がつくのが当たり前。

そんな今だからこそ、ちょっとだけ、1晩だけでも、家族と、お友達と、あるいは自分自身と、1本のろうそくを囲んでゆっくり話してみませんか。

もちろん、外が基本ですよ。

不思議と心が和んでいることに気づくはず。いつもは話せないことも、話せるかも・・・

昆虫採集は夜が正念場！

カブトムシ、クワガタなど男の子が大好きな昆虫達。

わなを仕掛けて、狙うはもちろんカブトムシ！

黒砂糖とお酒を混ぜ合わせたものを木に塗って夜の間中観察してみると・・・

さあ、どんな虫たちがやってくるかな・・・？



次の特集は「いつものキャンプを、ももっと楽しく！」の予定です。



連載

木の人へ会いに・・・

今月は七滝トレッキングにご参加いただいた真田さんご夫婦にお話を伺いました

お疲れ様でした。今日はどちらから？

花巻から来ました。滝を見るのが好きで、いろいろな場所に行っています。
このイベントを知ったのは新聞ですが、今回もまた、滝に呼ばれて来てしまいました。笑

今日のイベントはいかがでしたか？

楽しかったです。
しいて言えば、滝の真下まで行きたかったかなあ・・・と。
でも、今回は団体だから仕方ないんですね。
今回のトレッキングで場所はわかったので、こんど1人でこっそり滝の真下まで行ってきたいと思います。

こんなイベントがあったらなあ・・・というご希望がありましたら教えてください

そうですね・・・今回は滝でしたけれども、どんなイベントでもやはり何か目玉になるものがないと。それから、山菜などの「収穫」を楽しめるものも楽しいですね。温泉付きのイベントもそそられます。

ありがとうございました！

七滝トレッキング

6月11日と18日、七滝トレッキングを開催しました。2日合わせて30名弱の参加がありました。雨の日が続く中、両日も天気には恵まれ、最高のトレッキングとなりました。滝の水量も、とっても豊富でしたよ！



県民の森で こんなことありました！



毎年大好評の七滝トレッキングは今年もたくさんの方に参加いただきました。秋も行きたいという声もちらほら聞こえてきましたが・・・そうなのです。秋も本当に素敵な七滝コース。みなさん、またいらしてくださいね！



七滝トレッキングの様子が、6月23日の岩手日報に掲載されました！



6月の木工教室、県民の森の間伐材を使ったイスとテーブル作りは大好評！予想以上の申込みに嬉しい悲鳴でした。ほんと、アレはすごくいい！職員全員が欲しかったほどでした。



募集中！ 県民の森情報会員「自然体験クラブ」会員を募集中です。
入会金無料で県民の森の情報が定期的に受け取れます。

7月 県民の森 情報板

「木工教室」

夏休みの宿題もこれでバッチリ！？

【期日・内容】

7/9 「おもちゃ入れ箱」 4,000円

7/16 「コーナー棚」 3,500円

7/23 「木馬」 1,800円

キャンプ

「森の探検と野外料理」

県民の森一番の人気のイベントが、今年は2泊にパワーアップ！

【期日】7月15日～17日（2泊3日）

【場所】県民の森キャンプ場

【料金】大人5,000円、子供2,500円（保険料込）

【定員】15家族80名

八幡平トレッキング

「八幡平ー高山植物を見る会」

国立公園八幡平に咲き乱れる高山植物を見に行きませんか？自然観察指導員の説明を聞きながらのトレッキングは、新発見が満載！

【期日】7月30日、8月1日、8月5日

【料金】6,500円（保険料込、おにぎり弁当付です）

【対象】中学生以上

【定員】各回20名（定員になり次第締切）

主催：岩手県県民の森（いわてNPOセンター・小岩井農牧共同体）
協力：岩手山岳ガイドクラブ

山に登るべ！「お山の学校」

山登り初心者向けの楽しい山登り教室。県民の森近郊の山に登りながら山登りの基礎を学びます。全7回のシリーズ企画です。

【期日・内容】

7月9日 「八幡平」 料金5,500円

7月17日 「七時雨山」 料金5,800円

7月30日 「姫神山」 料金5,800円

8月6日 「早池峰山」 料金8,500円

8月27日 「三ツ石山」 料金8,500円

9月10日 「岩手山」 料金8,500円

（表示料金は全て保険料込、弁当付です）

主催：岩手県県民の森（いわてNPOセンター・小岩井農牧共同体）
協力：（社）八幡平市観光協会、ICI石井スポーツ盛岡店

キャンプ 「ツリー・ハッピー・ジャンプ！」

ちょっぴり本格的な木登りを体験してみませんか？君を、樹上の世界へ案内するよ！

【期日】7月25日～26日 1泊2日 8月17日～18日 1泊2日

【場所】県民の森キャンプ場 【料金】4,500円（クライミング道具一式、保険料込）

【対象】小学5年生～中学生 【定員】各回20名（定員になり次第締切）

主催：岩手県県民の森（いわてNPOセンター・小岩井農牧共同体） 協力：岩手山岳ガイドクラブ

キャンプ「救急法と安全」

自然好きなら誰もが知っておきたい、森や山での救急法を学べるキャンプです。必ず役に立ちます！！

【期日】7月22日～23日 1泊2日

【場所】県民の森キャンプ場

【料金】3,000円（保険料込）

【対象】18歳以上の方

【定員】50名（定員になり次第締切）

7月末まで

学習館2Fギャラリー

「滝の写真展」開催！

どなたでもご自由にご覧いただけます

7月開花予報

県民の森は天然のお花畑。

ぜひ四季の移り変わりを体感してください！

【開花中】ヤマボウシ、フタリシズカ、ノアザミ、ブタナ、オニシモツケ、ヤマオダマキ・・・

【中旬】マタタビ、イワガラミ、エゾアジサイ、ホタルブクロ・・・

【下旬】

ゲンノショウコ、ノブキ、クルマユリ・・・

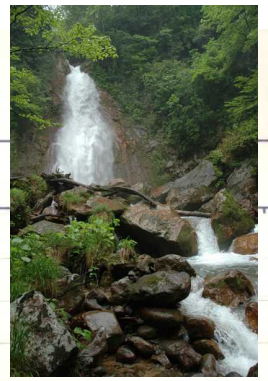
No. トレイル日記

Date

数ある県民の森トレッキングコースを実際に歩いた記録。
このデータを参考に、ぜひ県民の森を歩いてみて！！



ウゴンウツギ



ヤマボウシ



コケイラン



ミヤマカラマツ

ギンリョウソウ



オニシモツケ

森の大橋



(オオ)ヤマオダマキ



ササバギラン

トレイルデータ 「七滝コース」

距離：片道約3キロ

歩く時間：片道約1時間半

お疲れ度：らくちん **汗ばむわ~** 疲れたあ...

コメント：起伏の緩やかなトレッキングコースです。七滝コースは新緑の時期と紅葉の時期がオススメ。木々の緑とさわやかな滝のマイナスイオンで癒されてください！

これ知ってる?? 連載 「よだれ...?」 この連載では、森の中で見つけた不思議なものやおもしろいことを紹介します。

近頃、木や草にこんな「よだれ」のようなものがついているのを見かけませんか？
これは、一体なんでしょう？

それは、「アワフキムシ」の幼虫の仕業かもしれません。

幼虫といっても、いもむしではないのですが...

「アワフキムシ」は大きい種類のものでも成虫になって1センチにも満たない小さな小さな虫。幼虫は、木や草の汁を吸って生きているのですが、どうも乾燥が大の苦手のように、この泡の家の中で生活しているらしいのです。

この泡、見つけたらぜひぜひ触ってみてください。（「よだれ」ではないのでご安心を）

きっと、想像を超えるねばねば感に驚くはず！

このねばねばのおかげで、彼らの泡の家は少々雨でも流されることがないのです。

ちなみに、彼らはなんとあの「セミ」の親戚にあたるというから...うん、驚きです！！



やさしい木づかい~ 1本の木のエピソード

毎月ひとつの樹種を、いろんな角度から紹介していくこのコーナー。
第3回は、「トチノキ」。

盛岡市役所前の街路樹にもなっているトチノキ。大きな葉をつけ、花はたくさん集まって大きな束となって咲き、秋には直径3~5cmにもなる種子をたくさんつける。トチノキはいつの季節も力強く男性的な樹木です。トチノキは木材として家具などの材料となるほか、種子はトチの実として食用になるため、縄文時代からどんぐりなどとともに主食の一部でした。トチの実はアクが強く、アク抜きには高度な技術が必要で手間がかかるため、縄文時代は集落の協同作業が行われていたようです。こうした協同作業が集落の文化をはぐくみ、技術が親から子へと受け継がれ、やがて現代につながる社会を形作ってきたものと考えられています。私たち祖先の暮らしを支え、文化をはぐくんだトチノキは、まさに森のめぐみそのものなのです。

編集後記

今月号の表紙で引用した「ふたごのき」という写真絵本。学習館の蔵書ですが、おはこの絵本がとても好きです。ほんと、自分でも買おうかなと思うほどです。

寄り添うように立つ2本の木が会話している様子を描いているのですが、きっと木もいろんなことを考えてるんだろうなあ...としみじみ思ったりします。木って生まれてから死ぬまでずっと同じ場所で生きているんですもんね。